



おごせ

あなたと議会をむすぶ
議会だより



「ハイキングのまち」の宣言板除幕式

主な内容

平成28年度一般会計予算	2P
特別会計予算・条例の改正	4P
施政方針に対する質問	10P
一般質問10名が登壇	11P

第157号

平成28年6月1日

発行・越生町議会
編集・広報編集委員会

☎ 049-292-3121 内線204

〒350-0494

埼玉県入間郡越生町大字越生900番地2

議会だよりは再生紙を使用しています。

40億800万円

前年度比0.1%増

(単位：千円)

歳入			
区分	平成28年度	平成27年度	増減
自主財源	1,803,583	1,776,816	26,767
町税	1,313,633	1,307,266	6,367
繰越金	150,000	150,000	0
繰入金	210,612	196,454	14,158
諸収入	44,292	44,238	54
その他※1	85,046	78,858	6,188
依存財源	2,204,417	2,225,184	△20,767
地方交付税	1,130,000	1,070,000	60,000
国庫支出金	334,770	373,360	△38,590
町債	192,000	267,000	△75,000
譲与税等※2	309,102	266,402	42,700
県支出金	238,545	248,422	△9,877
合計	4,008,000	4,002,000	6,000

※1 その他は、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金の合計額です。

※2 譲与税等は、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の合計額です。

会計別予算一覧

(単位：千円)

区分	平成28年度	平成27年度	増減
一般会計	4,008,000	4,002,000	6,000
特別会計	3,063,958	3,024,927	39,031
公平委員会	316	398	△82
農業集落排水事業	25,614	31,544	△5,930
国民健康保険	1,896,000	1,906,000	△10,000
介護保険事業	1,017,678	961,436	56,242
後期高齢者医療	124,350	125,549	△1,199
水道事業会計			
収益的収入	332,145	326,262	5,883
収益的支出	322,826	322,468	358
資本的収入	300	301	△1
資本的支出	102,137	95,211	6,926

3月定例会

平成28年第1回定例会は、3月1日から18日までの会期で開催されました。

町長から提出された案件は、平成28年度予算7件、平成27年度補正予算2件、条例の改正16件、条例の制定3件、規約の変更1件、道路線の認定・廃止2件、その他2件でした。慎重審議の結果、条例の改正1件を否決し、他の案件は可決しました。また、町長の施政方針に対する質問は5人の議員が、一般質問では10名の議員が登壇し、町政に対する質問を行いました。

選挙管理委員会委員の選挙が行われ閉会となりました。

平成28年度 一般会計

平成28年度
越生町一般会計予算
予算総額を、歳入・歳出
ともに40億800万円とす
るもので、前年度比0・1
%微増となりました。
賛成多数 可決



歳 出				
区 分	平成28年度	平成27年度	増 減	
議 会 費	74,096	83,037	△8,941	
総 務 費	605,432	603,237	2,195	
民 生 費	1,362,169	1,317,429	44,740	
衛 生 費	341,738	341,711	27	
労 働 費	10,140	10,140	0	
農 林 水 産 業 費	99,612	125,720	△26,108	
商 工 費	83,942	90,748	△6,806	
土 木 費	595,145	582,430	12,715	
消 防 費	263,184	263,770	△586	
教 育 費	329,842	345,974	△16,132	
災 害 復 旧 費	8	8	0	
公 債 費	237,675	232,784	4,891	
諸 支 出 金	17	12	5	
予 備 費	5,000	5,000	0	
合 計	4,008,000	4,002,000	6,000	

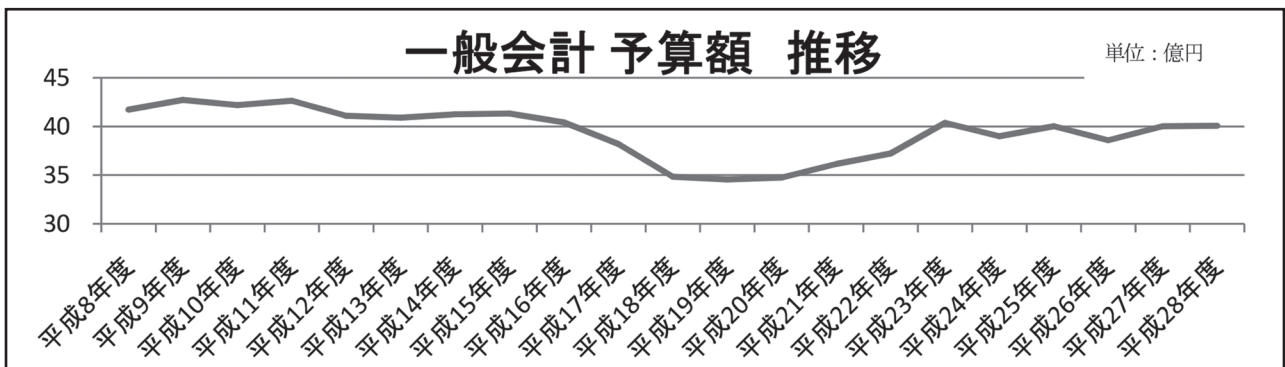
反対します

神辺光治議員の反対討論は、議員が体調不良により、原稿が提出できなかったため掲載できませんでしたが、他の議案、一般質問についても同様です。

賛成します

緊縮予算のなかにも
活力ある事業配分が見える
浅野 訓正

平成28年度の当初予算は前年度の予算と比べ600万円、0・1%の微増となりました。昨年度に続いて増額予算ですが、このうち広域静苑組合への坂戸市加入に伴う施設整備関連予算が1億7061万円計上され、実質的な予算は大幅に減額になりました。また、昨年まで指定管理者納付金として計上されていた「ふれあい健康センター」の450万円も本年は免除ということで計上されず、さらに緊縮予算となりました。しかし、町が計画する事業は緊縮予算の中にも十分反映されました。観光整備事業や子育て環境の拡充、定住促進、若者支援、産業の振興など活性化への取り組み等、少ない予算なりに事業の配分が行われており、評価するとともに有効に予算が施行されることを願います。



平成28年度特別会計予算

越生町国民健康保険特別会計予算

総額を18億9600万円とする。(前年比1000万円の減額)

賛成多数 可決

反対します

大事なことは時間をかけて

木村 正美

国保条例の改正でも反対したが、町民の3分の1が関係する極めて重要な案件である。賦課方式の変更についての町民への説明は不十分であり、決まった報告だけでなく事前説明も必要である。大事なことはじっくりと時間をかけるべきであり、そうすることが町民への説明となる。

賛成します

高齢者貧困層の

対策が必要だ

水沢 努

所得の低い高齢者の貧困化が進み、「下流老人」は流行語大賞にノミネートされた。累進税率を上げるのはやむを得ない。課税対象者には子育て世代もいるが、それは別な制度で救済するしかない。越生町は出生祝い金など様々な子育て世代支援制度があるが、更なる充実で対応すべきだ。

越生町毛呂山町外4組合公平委員会特別会計予算

歳入歳出それぞれの総額を31万6千円とする。

賛成全員 可決

越生町農業集落排水事業特別会計予算

総額を2561万4千円とする。(前年比593万円の減額)

賛成全員 可決

越生町介護保険事業特別会計予算

総額を10億1767万8千円とする。(前年比5624万2千円の増額)

賛成多数 可決

越生町後期高齢者医療特別会計予算

総額を1億2435万円とする。(前年比119万9千円の減額)

賛成多数 可決

越生町水道事業会計予算

収益的収入及び支出では、水道事業収益3億3214万5千円に対して、水道事業費用が3億2282万6千円となる。

資本的収入及び支出については、資本的収入30万円、資本的支出1億213万7千円で、不足額の1億183万7千円は過年度損益勘定留保資金で補てんする。

賛成多数 可決



越生町浄水場 (大満区)

3月定例会の傍聴者数

本会議	傍聴人数	本会議	傍聴人数
3月 1日(火)	0	8日(火)	40
2日(水)	1	10日(木)	0
4日(金)	1	18日(金)	0
7日(月)	23	合計	65

平成27年度特別会計補正予算

越生町後期高齢者医療特別会計補正予算
既定の予算に213万1千円を追加し、1億2768万円とする。

賛成全員 可決

平成27年度 一般会計補正予算

既定の予算に1億7796万4千円を追加し、45億7818万9千円とする。

これは国の地方創生加速化交付金の大型補正予算の成立による。
補正の主なものは次のとおりです。

歳入

国庫支出金 1億6770万1千円
県支出金 116万5千円
繰入金 887万4千円
諸収入 444万2千円

歳出

総務費 6526万3千円
IT推進事業、総合行政システム整備事業、地方創生加速化事業など。
民生費 3090万9千円
年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業など。
衛生費 △383万5千円
予防接種事業など確定。

農林水産業費

6645万9千円

おごせ6次産業化パワーアップ加速化総合対策事業など

土工費 △168万5千円

河川整備、公園整備のための土地取得費など。

諸支出金 498万円

ふれあい健康センター整備基金への積立て。

賛成多数 可決

繰越明許費

越生町総合計画策定事業 121万3千円

IT推進事業 1119万9千円

総合行政システム整備事業 354万2千円

地方創生加速化事業 5000万円

年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業 4178万7千円

おごせ6次産業化パワーアップ加速化総合対策事業 7500万円

以上が繰越明許費となり平成28年度に繰り越され事業実施されます。



ブランド化が期待される越生の梅

条例の改正

国民健康保険税の課税方式及び保険税算定に用いる率及び額等の改正
賛成多数 可決

反対します

子育て世代支援に逆行
木村 正美

国保税の賦課方式の考え方に、よりよき着地点を求めることは難しい。4方式から2方式の流れは容認できるが、所得割と均等割については、いずれ県統一基準が示される。現時点での一番の問題点は子育てと子育て世代を応援する町の方針に逆行する。

賛成します

国保財政の安定化は急務だ
水沢 努

国の借金が千兆円を突破し、赤ちゃんには八百万円の借金を背負って生まれる。しかも国の予算の4割が借金。将来世代のクレジットカードを勝手に使っているに等しい。町の

国保も一般会計から1億円以上の持ち出しで何とか成り立っている。国保財政の安定化のための改革は急務だ。

反対します

税は住民にとって重要
時間をかけて検討すべき
岡部 安雄

改正案によれば、従来の課税方式に比べて、負担の軽い方の負担をより軽くし、その財源を子育て世代の中間所得層に求める改正案は、十分な検討が必要である。平成30年度に向けて県の方針が示されてからでも遅くありません。現状での採決には反対です。

賛成します

国民健康保険運営協議会の
答申は尊重すべき
浅野 訓正

国民健康保険運営協議会で十分審議され、答申されたものは、尊重すべきである。そうでなければ町の運営は成り立たない。また、答申の中にも、十分に要望事項として問題提起もされている。よって賛成致します。

議員の期末手当増額案を否決、特別職は可決。ともに僅差

人事院勧告並びに埼玉県人事委員会の勧告を踏まえ、議員並びに特別職の期末手当の改定案が提出され、それぞれの見識から反対・賛成の討論が活発に行われた。採決では0・1か月分の期末手当増額改定案を議員については否決、特別職については可決した。共に僅差での結果となった。

とは違う。世の中が安定しているならば良いが、今は、先が見えず厳しい時である。期末手当0・1か月は大した額ではないかもしれないが、上げるべきではない。

賛成します

人事院勧告に準ずべき

宮島 サイ子

議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の改正
賛成少数 否決

反対します

議員期末手当引き上げは
景気が安定してから

浅野 訓正

他の市町村に比べ越生町は、議員報酬は高くはないと思うが議員は、普通の給与所得者

反対します

町の財政に議員の期末手当を引き上げる余裕はない

岡部 安雄

町の財政に、議員の期末手当を引き上げる余裕はない。子ども医療費の18歳までの無料化など先進的事業に財源が必要であり、財政力の弱い町では、教育、健康福祉、子育て、道路はじめ他の事業にシワ寄せがいく。議員の期末手当を引き上げる余裕はない。

賛成します

若者が議員になれる社会を

水沢 努

今の日本は有権者も議員も高齢者ばかりで、若者を排除したシルバー民主主義だという批判がある。若者の議員を生み出していくためにも、若者が議員活動で生活していただけるだけの収入は必要だ。議員

報酬を下げるべきという風潮は日本の健全な民主主義を破壊することにつながる。

反対します

「町民感覚」が判断基準

木村 正美

一昨年の12月議会にも特別職と議員の期末手当0・25か月増額案があり、議員への恩恵は最後だと反対した。私は長く民間の小さな会社で働き、賞与は会社の成績でのご褒美であった。多分、多くの町民も同じだと思う。議員は町の空気を肌で敏感に感じるべきであり、反対する。

世間では首長の安売りがはやっていて。確かにそうした主張は大衆に受ける。かつてプラトンはそうした衆愚政治を批判した。安かろう悪かろうではダメなのだ。越生町の民主主義のクオリティを保つためにも、リーダーの質の高さに応じた報酬は必要だ。さもないとわが町の未来はない。

賛成します

首長の安売りは社会を壊す

水沢 努

議員の給与に関する条例の改正

職員給与については、期末手当の増額と、採用間もない初級職員の賃金増額とベテランの上級職員の賃金減額の調整案が賛成全員で可決された。

賛成全員 可決

資料(議案第16号関係)

号給	1級(主事)						
	改定前	平成27年4月改定(第1案別表)	改定額 b-a	改定率 c/a	平成28年4月改定(第2案別表第1)	改定額 e-b	改定率 f/b
	a	b	c	d	e	f	g
25	174,200	176,700	2,500	1.44%	176,700	0	0.00%
26	175,900	178,400	2,500	1.42%	178,400	0	0.00%
27	177,600	180,100	2,500	1.41%	180,100	0	0.00%
28	179,300	181,800	2,500	1.39%	181,800	0	0.00%
29	180,800	183,300	2,500	1.38%	183,300	0	0.00%
30	182,600	185,100	2,500	1.37%	185,100	0	0.00%
31	184,400	186,900	2,500	1.36%	186,900	0	0.00%
32	186,100	188,600	2,500	1.34%	188,600	0	0.00%
33	187,700	190,200	2,500	1.33%	190,200	0	0.00%

改正される職員給与表

① 改定前の給料月額
② 平成27年4月改定後の給料月額
③ 平成28年4月からの給料月額
④ 平成29年1月の昇給後の給料月額
⑤ 平成30年1月の昇給後の給料月額

越生町行政不服審査会条例他
関連条例2件の制定

賛成全員 可決

公社等に派遣される職員の災
害補償に係る処遇の特例に関
する条例の改正

賛成全員 可決

越生町情報公開条例の改正

賛成全員 可決

災害弔慰金の支給等に関する
条例の改正

賛成全員 可決

越生町個人情報保護条例の改
正

賛成全員 可決

越生町特定個人情報保護条例
を改正する条例

賛成全員 可決

越生町指定介護予防支援等の
事業の人員及び運営並びに指
定介護予防支援等に係る介護
予防のための効果的な支援の
方法に関する基準等を定める
条例の改正

賛成全員 可決

越生町情報公開・個人情報保
護審査会条例の改正

賛成全員 可決

越生町指定地域密着型サービ
スの事業の人員、設備及び運
営に関する基準を定める条例
の改正

賛成全員 可決

越生町固定資産評価審査委員
会条例の改正

賛成全員 可決

越生町指定地域密着型介護予
防サービスの事業の人員、設
備及び運営並びに指定地域密
着型介護予防サービスに係る
介護予防のための効果的な支
援の方法に関する基準を定め
る条例の改正

賛成全員 可決

地方公務員法及び地方独立行
政法人法の一部を改正する法
律の施行に伴う関係条例の整
理

賛成全員 可決

越生町体育施設設置及び管理
条例の改正

賛成全員 可決

越生町長期総合計画基本構想
の改定

賛成全員 可決

越生町ハイキングのまち宣言
について

賛成全員 可決

越生町道路路線の認定・廃止

西和田地内2路線、黒岩・
鹿下・大谷1路線を認定する。
西和田地内3路線、堂山1路
線を廃止する。

賛成全員 可決

埼玉県市町村総合事務組合を
組織する地方公共団体の数の
増加及び同組合の規約変更に
ついて

賛成全員 可決

委員

賛成全員 可決

選挙管理委員会

委員及び補充員改選

委員の任期満了に伴い、委
員及び補充員が改選になりま
した。任期は平成28年3月27

日から平成32年3月26日まで
です。

委員

再任

森田 昌文氏(越生東)

金子 典子氏(越生)

新任

山口 豊 氏(上野)

原 陽子氏(上谷)

補充員

再任

小峰 康彦氏(黒山)

新任

新井 良二氏(黒岩)

伊藤美智子氏(大満)

木村 敦子氏(大谷)

工事請負契約の締結

平成28年1月29日15社参加
による入札が行われ、その結
果、次のおり工事請負契約
を締結することについて議決
を求める。

契約の目的

越生中学校ランチルーム耐
震補強・大規模改修工事

契約の方法

指名競争入札

契約の金額

1億4439万6千円

契約の相手方

寄居建設株式会社比企支店

工期

契約締結の日から平成28年
9月30日まで

賛成全員 可決

平成27年度一般会計補正予算

既定の予算に422万8千
円を追加し、予算総額を44億
22万5千円とする

賛成全員 可決

越生町道路路線の認定・廃止

大谷地内2路線を認定、1
路線を廃止する。

賛成全員 可決

2月臨時会

第1回臨時会が2月8日に
招集され。会期は、1日間の
日程で、承認1件、議案4件
が上程され可決成立しました。

専決処分の承認を求めること
について

越生町税条例の一部改正

賛成全員 可決

3月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、(退)は退席、(議)は議長

議案 番号	件名	議 員 氏 名										審議 結果
		宮 崎 正 人	岡 部 安 雄	池 田 か つ 子	金 子 公 司	水 沢 努	木 村 正 美	宮 島 サ イ 子	浅 野 訓 正	神 辺 光 治	宮 崎 さ よ 子	
5	越生町行政不服審査会条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
6	越生町行政不服審査法の規定による提出資料等の写し等の交付に係る手数料に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
7	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
8	越生町情報公開条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
9	越生町個人情報保護条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
10	越生町特定個人情報保護条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
11	越生町情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
12	越生町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
13	地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
14	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	●	●	●	○	●	○	●	●	(議)	否決
15	町長及び副町長の給与等に関する条例及び越生町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	●	○	●	○	○	○	●	●	(議)	可決
16	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
17	公社等に派遣される職員の災害補償に係る処遇の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
18	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
19	越生町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	●	○	●	○	●	○	○	●	(議)	可決
20	越生町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
21	越生町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
22	越生町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
23	越生町体育施設設置及び管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
24	越生町長期総合計画基本構想の一部改定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
25	越生町ハイキングのまち宣言について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決

議案番号	件名	議員氏名										審議結果	
		宮崎 正人	岡部 安雄	池田かつ子	金子 公司	水沢 努	木村 正美	宮島サイ子	浅野 訓正	神辺 光治	宮崎さよ子		新井 康之
26	越生町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
27	越生町道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
28	平成27年度越生町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
29	平成27年度越生町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
30	平成28年度越生町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	議	可決
31	平成28年度越生町、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
32	平成28年度越生町農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
33	平成28年度越生町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	●	○	●	○	○	●	○	議	可決
34	平成28年度越生町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	可決
35	平成28年度越生町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	可決
36	平成28年度越生町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	可決
37	埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決

2月臨時会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、(退)は退席、(議)は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果	
		宮崎 正人	岡部 安雄	池田かつ子	金子 公司	水沢 努	木村 正美	宮島サイ子	浅野 訓正	神辺 光治	宮崎さよ子		新井 康之
承認1	専決処分承認を求めることについて(越生町税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
1	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
2	平成27年度越生町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
3	越生町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
4	越生町道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決

施政方針を問う

平成28年度越生町施政方針に対する質問が3月4日に行われ、5人の議員が登壇し、質問要旨は次の通りでした。施政方針については「広報おごせ4月号」に掲載されておりますので、ご覧ください。

※写真は越生町のホームページより

東口開設の

公約完遂を期す

水沢 努

問

東口開設は、「消滅可能都市」から脱出するための重要な施策だ。また「里山の町おごせ」に持続可能な発展をもたらす後方拠点となる。着工予定前に町長の任期が切れるが、責任をもって公約を実現できるか。

答

政治生命をかけて実現する。

「ハイキングのまち宣言」向

け早くのぼり旗の掲示を

浅野 訓正

問

全国初の「ハイキングのまち宣言」に向け、全町民で盛り上げていく姿をアピールするべきである。いつからのぼり旗を掲げるのか

答

イベントの周知用として4月上旬早々には設置する。梅まつりに来た方にはポスターやチラシにより情報を発信している。

「どっち向いて」

いるのか

木村 正美

問

ハイキングのまち宣言や五大尊の巡拝碑整備、日本版CCRC調査など外へ向けての施策が目立つ中、確実に増加する高齢者対策に関する積極性が全く感じられない内容だ。足下をみているか。

答

少子化対策同様、高齢者対策にも重点を置き効果的に取り組んでいく。

「子育てと教育のまち越生」

にふさわしい施策を

池田かつ子

問

越生独自の少人数保育に対し町長の見解を問う。

答

基本的には国の基準に基づいているが状況により職員数を増やし保育しているクラスもある。今後も保育士の質の向上はもとより園児の心身が十分成長するように安心安全な保育に努めていく。

健康プロジェクトの

取り組みおよび拡充は

宮島サイ子

問

健康づくりについて健康長寿プロジェクトの体的内容は。

答

これまで実施してきた健康づくり講演会、運動や栄養に関する教室、健康づくりマイレージ事業などを一括りにして健康長寿プロジェクトとして総合的に取り組む。

議会を傍聴してみませんか。

町議会には、年4回(3月、6月、9月、12月)開かれる「定例会」と、必要がある時に開かれる「臨時会」があります。どちらも一般公開され傍聴することができます。議会議員が、議会でどんな活動をしているのか直接見たり、聞いたりすることができます。どうぞお気軽に議場を訪れ、議会を傍聴してはいかがでしょうか。

町政を問う！

◆質問議員と質問事項◆

1 宮崎 正人 議員

- ① 農地中間管理機構（農地集積バンク）農地法の改正について
- ② 越辺川、川のまるごと再生事業について

2 水沢 努 議員

- ① ハイキングのまちの「ヘルスツーリズム」導入はどうか
- ② 「生涯活躍のまち（CCRC）」の誘致について
- ③ 山村留学はこのままでいいの

3 木村 正美 議員

- ① 交通弱者対策を急げ
- ② 越生町から宇宙飛行士を
- ③ 環境及び美観の保全条例整備の必要性は

4 浅野 訓正 議員

- ① 越生町健康づくりマイレージ事業について
- ② 歩道橋を安心・安全に
- ③ C型肝炎について
- ④ 観光センター（里の駅）の有効活用について

5 岡部 安雄 議員

- ① 学校教育について
- ② 地域の活性化について
- ③ 子育て支援について

6 金子 公司 議員

- ① 公有財産の有効活用について
- ② 敬老会について
- ③ 介護保険制度における地域支援事業について

7 宮崎 さよ子 議員

- ① 特定健診・がん検診について
- ② 公共施設等総合管理計画について

8 池田 かつ子 議員

- ① 小中学校2学期制の検証と分析について
- ② 「ハイキングのまち宣言」の進捗状況および観光協会と町の連携について

9 宮島 サイ子 議員

- ① 特産品振興条例の制定について
- ② がん検診の無料化を
- ③ 「ひきこもり」の社会復帰支援について

10 神辺 光治 議員

- ① 越生町まち・ひと・しごと創生総合戦略の取り組みについて
- ② 特産物加工研究所の向上性について

記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿をそのまま掲載しています（別掲の議員名を付した文章も、全て同様の扱いです）。
全文は、図書館等に置いてある会議録が、インターネット（越生町ホームページ内「会議録検索システム」）で閲覧することができます。

農地中間管理機構の活用は川の再生の現状・活用は

宮崎 正人



問 農地中間管理機構（農地バンク）活用、農地法改正について。①中間管理機構の内容は。②制度の活用、放棄地予備軍対策は。③農業委員会、最適化推進委員の役割と選定方法。④耕作放棄地の税制改正。

答 ① 農業者の高齢化や耕作放棄地の拡大の中、農地利用の集積化、集約化、信頼できる中間的受け皿、農地の担い手となる農家、企業などへ貸し付ける制度。② 越生町でも農地の活用集積は非常に活用したい事業である。予備軍対策では、農業をやつて

みたいと考える人のために市民農園の予算計上した。③ 農業委員選挙から議会の同意、町長の任命に変更。又、推進委員の新設平成30年8月から選出。④ 平成28年度税制改正で固定資産税の強化の方針が示され、農業振興地域のうち、農地法に基づく協議、勧告を受けた遊休農地は平成29年度から1.8倍に引き上げる。今後、地方税法等の改定が行われることになり適正な課税に努める。

問 ① 越辺川、川のまるごと再生の現状、今後の活用は。工事の状況について。② 町民に対してアンケートを取るのか。③ 今後の活用方法を町として何か考えているのか。

答 ① JR八高線鉄橋から高橋までおおむね完成。二つ目は高橋上流から張り出し歩道部へ遊歩道整備など工事を進めている。又、トイレ、ベンチの設置を行う。② 事業完了後にアンケート調査予定である。③ 町民の方々の散策

路、ハイキングルート、梅林までの安全な歩行ルート活用。毛呂山町と両町共催、イベント等の開催も考えてまいりたい。



完成した越辺川遊歩道(黒岩地内)

宇宙飛行士のイベント実現で 山村留学事業パワーアップを

水沢 努



問 ハイキングのまちづくりを「ヘルスツーリズム」のコンセプトで行うべきだとの12月議会での私の提案に、町はぜひそうしたい旨の答弁を行ったが、具体的にはどのように反映しているのか。

答 まずは、ハイキングコースに平均的な消費カロリーや所要時間を記入したり、観光案内所などに出発する前に血圧を測れるように血圧計を置くなどして、ウォーキングによる気軽な健康づくりを売りに、ヘルスツーリズムの事業として観光客の誘致を進

めていく。

問 町は「生涯活躍のまち」の誘致にむけた調査費として政府から地方創生先行型の交付1000万円を受け補正予算に計上したが、進捗状況及び対象地域は。

答 業務委託で基礎調査を行っている。町全体をネットワーク化するタウン型と限定的な地域への集住を想定するエリア型がある。タウン型では町内の空き家などを活用、エリア型ではふれあい健康センター（ゆうパーク）や

ニューサンピア埼玉おごせなどの既存施設を活用した展開を検討している。

問 小惑星「越生町」命名の仕掛け人は越生に移住した元JAXAの寺門次さんだ。同氏は越生町にサインス・スクールの設立が夢だという。越生町と共に小惑星の名になった鳩山町は山崎直子さんと呼んだイベントを行った。越生も宇宙飛行士を呼んで、山村留学と絡めたイベントを行うことはできないか。

答 ぜひとも、寺門さんにご支援をいただき、宇宙飛行士による講演会などを梅園小学校で開催したいと考えている。



女性宇宙飛行士の山崎直子さん

越生町から宇宙飛行士を タクシー補助券の拡充へ

木村 正美



問 小中学校が2学期制になって10年になる。授業時間を多く確保できるこの利点を、将来宇宙飛行士をめざすような逸材発掘のための特色ある教育として活かさないか。①始業式・終業式を削って授業時間を確保したのに、長期休業の前後に半日授業が

多いが授業日数と授業時間比較は。②給食日数が関係しているといううわさの真相は。③半日授業を減らし授業時間を確保することでサイエンスなど特色ある教育の実施は。④3学期制の川越市より年間日数で約10日、15から98時間多い。⑤給食実施

日は川越市より2日多い185日。③中学では「ふれあい講演会」を実施、内容の中に取り組み充実させていきたい。議員としての使命感から、交通弱者対策を急ぐよう促すため3回連続で質問した。①路線バスの恩恵のない地域住民への説明は。②梅園地区のタクシー補助券不要の共助体制とは。③交通ネットワーク調査研究事業開始までに期間がある理由は。

答 ①福祉タクシー券利用と地域支え合いサービス

の利用を。②昔ながらの地域の関わりの中で確立されたものと考えられる。③地域公共交通活性化協議会の立ち上げから手順を踏まなければならず合意まで時間を要す。美里町で実施のタクシー利用補助制度拡充を研究・検討する。その方が早期実現を可能に。

問 住み心地の良いこの環境と美観の保全条例はあるのか。①再生可能エネルギーの太陽光発電だが、無秩序に造られて問題はないか。

答 ①それぞれの法律があり対応出来ると認識。



住宅街に設置された太陽光発電パネル

健康づくりマイレージを問う 観光センターの有効活用を

浅野 訓正



問 健康づくりマイレージ事業について2年を経過する中で問う。①健康づくりマイレージ事業に参加している人(登録者)は、現在何名か。②「自己目標」の設定と「健康づくり事業に参加」することによる登録者のポイントの総計は、50ポイントごとに

答 5000円の商品券を差し上げていますが、その金額合計は。③健康を維持することで医療にかかる費用の抑制につながりますが、どれだけ成果が上がっているか。④健康づくりは自己責任において行われるものだがこれからも50ポイントごとに商品券を継続して大丈

夫か。

答 ①28年2月19日現在2224名の登録。②各種の事業があるので総計は出せないが、平成26年4月から28年2月19日まで発行した商品券は1869枚で93万4500円。③医療費の抑制効果を表わすことは出来ないが、多くの町民の方が関連事業に積極的に楽しみながら健康づくりに取り組んでいる。④今後、50ポイントごとの商品券支給は継続する。

問

観光センターの展示場は1年を通じて有効利用を考えているか。越生町には「文化協会」で美術、書道等活発に活動している各種団体がある。1年を通じて月ごとの展示スペース利用を決め有効に利用すべき。

答

1年6回程度の企画展を開催している。今後は提案にもあるように文化協会に協力依頼し、各種団体の作品なども展示して行きたい。C型肝炎への町の取り組みは。

乳幼児健康診査の充実

岡部 安雄



問 乳幼児の健康診査について、町では生後4か月〜7か月児、1歳7か月〜10か月児及び3歳児の健康診査を実施していますが、近隣の状況と今後の充実についてお伺いします。

答 健康の保持及び増進を図るため実施されています。母子保健法で定められた健康診査の対象者は、満1歳を超え満2歳に達しない幼児と満3歳を超え満4歳に達しない幼児です。また、必要に応じ妊産婦又は乳児若しくは幼児に対して健康診査を行い、又は勧奨しな

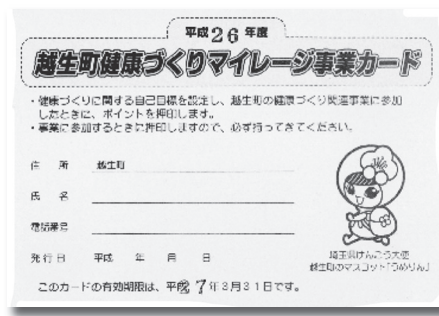
ければならないとされています。近隣の状況は、毛呂山町、ときがわ町は4か月児健康診査と10か月児健康診査、鳩山町は3〜5か月児健康診査と9〜11か月児健康診査を行い、乳児期に2回の健康診査を実施しています。1歳6か月児健康診査と3歳児健康診査は、毛呂山町、ときがわ町、鳩山町とも同じに行っています。健康診査の実施項目は身体発育状況、栄養状態、精神発達

の状況、予防接種の実施状況など母子保健法施行規則で定められており、越生町でも、その項目にしたがって実施しています。町では、平成28年度は、乳児健康診査を充実させるため、実施回数をこれまでの年3回から4回に増やすことを予定しています。これは、乳児健康診査の実施時期が、乳児の発達を見るうえで生後4か月ごろが重要な月齢と言われているためです。年3回から4回に増やすことで、生後4か月児〜6か月児が対象となり、



健診を待つ乳児

疾病などの早期発見、早期対応につなげ、乳児の健康の保持、増進に努めてまいります。



健康づくりマイレージ事業カード

答 町では、補償・救済は、特に実施していないが、国では助成制度あり。

公有財産の有効活用について 介護保険での地域支援事業は

金子 公司



問 越生町の普通財産（貸付け、交換、売却が可能な財産）の現状と今後の活用について。①越生特産物加工研究所②町営駐車場③山林・ため池等④杉・ヒノキ⑤活用先として越生町東口開設事業や歩道整備は考えているのか。

答 ①昨年度までは有償で貸し付けていたが経営状況が厳しく、負担軽減のため今年度は無償貸し付けとして。②現在の空き状況は駐車場81台のうち11台である。③普通財産として所有している約178ヘクタールの山林全体の管理には手が回らない

状況ではあるが、上野地内町有林約41ヘクタールは管理されている。④平成25年度から地場産木材利用推進事業で中学校の椅子、庁舎1階及び2階カウンターなどを作成し、活用や西川材のPRに取り組んでいる。水源の維持保全や景観の保全などのために県の補助事業を活用して今後も維持管理に努める。⑤町民や観光客へ還元できるように活用していきたい。

問

介護保険の改正に伴い①要支援1および2の方へ提供されてきた予防給付の訪問介護、通所介護サービスはどう変わるか。②「在宅医療・介護連携推進事業」「生活支援体制整備事業」「認知症施策推進事業」「地域ケア会議推進事業」についてはどのような進捗状況か。③役場では専門的な知識を有する職員への対応が必要ではないか。

答

①改正前と同様のサービスを行う。②昨年12月から準備や実施を始めている。



間伐された町有林

がん検診の見直しを

宮崎 ちよ子



国民の2人に1人が、がんになり3人に1人が、がんで亡くなっています。しかし、皆様のがん検診を受けることで、がんによる死亡を今よりも減らすことができ、医療費の削減にも繋がります。町では厚生労働省の指針の通り、子宮がん検診は20歳以上、乳

がん検診は40歳以上の女性を対象に、2年に1回の検診を実施しています。しかし検診で異常が見つからなくても進行が早まる可能性はゼロではないので、確実に早期発見するには1年に1回は検診を受けるのが望ましいという意見もあります。厚生労働省の

ん検診に関する検討会では「超音波（エコー検査）を将来的に導入の可能性があり、実施体制を引き続き検討していく必要がある」と提言。

問

①前立腺がん検診は検診日は年に2日間で人数の制限がある。人数制限を無くすべきでは。②子宮がん検診は指針より拡大して、体部細胞診・HPV検査の実施をし、また、1年に1回の検診にすべきでは。③乳がん検診は全国28・9%の市区町村で指針より拡大して、毎年検診

答

を実施している。更に、31・9%の市区町村では、超音波（エコー検査）を実施している。町も指針より拡大して、1年に1回の検診とし超音波（エコー検査）を実施し、対象を20歳以上にすべきでは。①今後は検診日を増やし、人数制限は無くす。②指針通り、頸部細胞診検診を2年に1回実施する。③指針通り、視触診・マンモグラフィ検診を2年に1回、40歳以上を対象に実施する。

平成23年度	248,918円
平成24年度	260,962円
平成25年度	263,223円
平成26年度	268,308円
平成27年度	271,016円

注：※平成28年1月支払い分まで。

国民健康保険
1人当たりの医療費の推移

学校2学期制の導入10年を前に検証と分析を実施せよ

池田 かつ子



問 小中学校2学期制導入から来年で10年を迎える。現在2学期制を実施している市町村の数と割合は。また、近隣自治体で3学期制に戻している市町村がある現状を町は、どう捉えているか。

答 県63自治体のうち2学期制実施は8つで割合は

12・7%。他市町村が3学期制に戻していることについては、子どもの学力や体力向上、生活面の充実に2学期制の利点を効率的に利用できなかつたことが要因であると考え、近隣に2学期制が減る考えられるか。

特産品振興条例の制定を望む

宮島 サイ子



問 越生町では、特産品としての梅の歴史も古く、すでに、その地位はゆるぎないものとして確立されており、その知名度もかなり大きいと認識しているが、更なる消費拡大を目指すために、あえて次の質問をさせていただく。

①越生町の特産物について、

町の基準や指定などの規定は存在するか。②特産品について知名度を上げるための町の努力をうかがう。③特産品の消費拡大を目指し、地域の振興を波及させることを意図した特産品振興条例の制定を望む。見解は。

答 中学校から出た意見として、部活動の大会の日程が3学期制中心の流れに組み込まれることが考えられ、テスト期間と重なる心配があるとの声が上がっている。

問 検討委員会を立ち上げて分析する気はないか。

答 各学校の意向を受け、検討委員会を立ち上げるかどうか検討していく。平成30年に改訂される学習指導要領の動向も踏まえ検討していく。

問 ハイキングのまち宣言は、何のためにするか。また、宣言で何が変わると予想するか。

答 近年高まる健康志向ニーズを捉え、観光の町として歩んできた強みを生かし、ハイカーを誘致することで活力と賑わいのある町とするため。町内観光産業や商工業を営む皆様の創意工夫で経済効果を上げる取り組みを期待している。

問 町民との連携施策はどのようなものがあるか。

答 ①生産者組織が一定のルールの設けて価格や品質の維持に努めている。②マスコミ等へのPR活動に取り組んでいる。③研究していく。

問 ①町のがん検診に対する受診の状況を伺う。有料検診を無くした場合の町の負担は。②町で行うすべてのがん検診無料化について町の見解は。

答 ①町の負担金は971万8千691円となる。②越生町の自己負担分は国の平均以下に抑えている。がん

問 町は実態調査をしたことがあるか。②相談窓口によせられる「ひきこもり」の相談状況は。そこから見えてくる課題は。③「ひきこもり」の高年齢化、また抱える親の高齢化について町の見解を伺う。④社会復帰支援について町の見解は。

答 ①実態調査はしていない。②見えてくる課題と

答 おもてなし事業を推進するため、区長中心また地域づくり推進委員会やボランティアの取り組みなど、多く町民に関わっていただく取り組みの拡大に町も支援をしていく。



梅園小学校



今年の梅まつりは観梅客で賑わいました

は、家族の精神的・経済的負担が大きいこと。③④個々の課題にきめ細かに対応する。

「顔の見えるまちおごせ」第14回 里山を求めて越生に移住 自然の美しさを歌に託す

移住して10年を迎えようとする菅井さん。子育てをしながら、越生の自然の美しさを歌に託して、音楽活動を続けています。町の企画に出演する機会も多く、町内にはご存知の方も多いのでは。

「この町は命を愛でる心が息づいている」

・音楽はいつ頃から

小さな頃から歌うのが大好きでした。小学校では合唱の盛んな音楽クラブに入部し、



音楽ユニット「ルチェリーナ」としても活躍

地元の大分の大学も声楽科。友達や作曲家の先生とバンドを結成し、ヤマハのティーンズ・ミュージック・フェスティバル（旧ヤマハ・ポップコン）に出場して、県で優勝したこともあります。

・椎名林檎も出場者ですね

椎名さんも福岡県大会で優勝しました。私は、その後、教職に就こうとも考えたのですが、悩んだ挙句、卒業してからも歌で生きていこうと決心して上京。都内のライブ会場で様々なジャンルの曲を歌いました。今でも9歳の男子と2歳の女の子がいて、子育ての真っ只中ですが、音楽活動は続けています。音楽のない生活なんて考えられませんか。

・なぜ越生に移住を

それまではずっと東京に住んでいたのですが、自然のあ

子育てお母さん&
ミュージシャン

菅井 千春さん



る環境を求めて移住しました。夫が自力で空き家を改修したんです。越生で暮らして10年近くになります。不自由なところもありますが、自然に囲まれた生活は何物にも代えがたいですね。この町は命を愛でる心が息づいているように思います。

・龍ヶ谷の山桜を歌っています

あの歌には、多くの方の気持ちや願いがこめられています。龍ヶ谷の山桜を見つけた方、曲を書いて頂いた方、山主の方、そうした方々の、越生の美しい自然を守りたいという願いが、歌を通して伝われば幸いです。

表彰

埼玉県町村議会議長会表彰
議長として3年以上在籍

新井 康之 議長



人事異動

退職 町田 憲昭氏

新任 議会事務局局長
（前議会事務局課長補佐）

新任 福田 実氏

新任 議会事務局主査
宮崎 薫氏

（前会計課主査）

越生町議会が熊本地震の被災者に義援金

4月28日、日本赤十字社埼玉県支部を通じて、現地に義援金を送りました。

編集後記

議会と町長は車の両輪と言われます。確かにそれぞれが右と左を向いていたのでは車は前に進みません。

しかし、考えてみると、車で大切なのは、ハンドル、アクセル、ブレーキです。

どこに行くのか、アクセルを踏むのか、ブレーキを踏むのが大切です。広い視野に立つて、将来を見通して間違いない方向に進まなければなりません。お互いに切磋琢磨し、町民の皆さんの期待に応えてより良い町にしていこうと求められています。

（岡部安雄 記）

委員長 木村 正美
委員 水沢 努

浅野 訓正
宮崎 さよ子
宮島 サイ子
金子 公司
池田 かつ子
岡部 安雄
宮崎 正人

アドバイザー
議長 新井 康之